



つつじ祭りが5年ぶりに開催

満開のつつじ咲くゆりのき通りで



▲会場を訪れた人たちは、鼓組の皆さんの力強い演奏を立ち止まって楽しんでいました

4月29日に八千代ゆりのき台つつじ祭りが5年ぶりに開催されました。当日は、つつじが咲き誇るゆりのき通りの一部を歩行者天国にして、模擬店の出店やステージイベントが行われました。ステージで演奏した八千代高校鼓組リーダーの吉鶴さんは、「お客さんとの距離が近いところで演奏ができたので、一緒に盛り上がっていく感じが楽しかったです。」と話してくれました。

今号の紙面から

- ◆災害に備えてブロック塀の点検を……………3
- ◆2050年ゼロカーボンシティの実現を目指して……………4
- ◆風水害への事前の準備を……………5

高度処理型浄化槽に取り換える人に補助金を交付します

生活排水による川や沼の水質汚濁を防止するため、自宅の単独処理浄化槽又はくみ取便所を高度処理型浄化槽に取り換える人に補助金を交付します。補助の条件など詳しくは、市ホームページをご覧ください。環境政策課までお問合せください。

▼申請期限・12月27日(金)。ただし、補助申請額が予算に達した場合は、その時点で終了となります。

▼(例1)単独処理浄化槽から高度処理型浄化槽(N10型/5人槽)に取り換える場合の上限額…67万4000円(設置費)+18万円(撤去費)+30万円(配管費) = 115万4000円

▼(例2)くみ取便所から高度処理型浄化槽(N10型/5人槽)に取り換える場合の上限額…67万4000円(設置費)+10万円(撤去費)+30万円(配管費) = 107万4000円

(環境政策課 421-6765)

市議会第2回定例会は6月3日(月)に開会します

市議会第2回定例会は、6月3日(月)に開会する予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情は、開会日の午後5時までに受け付けたものが第2回定例会で協議されます。

■インターネット中継と会議録検索システム
本会議の様子は市ホームページで生中継するほか、スマートフォンでも視聴できます。会議の翌日(市の休日を除く)からは録画を見ることが出来ます。会議録は会議録検索システムをご利用ください。(議事課 483-1151)



「魅力体験! 県民の日 葛南デジタルスタンプラリー2024」を開催します

葛南地域の5市(八千代市・川市・船橋市・習志野市・浦安市)を巡るデジタルスタンプラリーを開催します。スタンプは全20か所。昨年度開催されたフォトコンテストで注目されたフォトスポットが中心となっています。スタンプを集めて応募条件を満たすと、抽選で地域の特産品セットやカタログギフトをプレゼントします。



▼応募締め切り 6月30日(日) ▼応募方法 下のコードよりアプリ「furarari」をダウンロードして参加してください ▼問い合わせ 県民の日葛南地域実行委員会 424-8281(企画経営課)





大規模地震に備えましょう

～家族と我が家を守るために～

木造住宅の耐震診断や耐震改修工事などの補助金活用をご検討ください

6年1月に発生した能登半島地震では、11万棟を超える建物に被害が出ています。市では、木造住宅の耐震診断や耐震改修工事などに係る費用の一部を助成しています。各補助制度の概要は、次のとおりです。是非ご検討ください。

**この特集のお問い合わせは
建築指導課 ☎421-6774へ**

木造住宅

木造住宅の①耐震診断、②耐震改修、③耐震改修に伴うリフォーム工事にかかる費用を一部補助します。補助を受けるための要件など詳細については、お問い合わせください。

- 申請期間 ①は12月20日(金)まで、②と③は10月31日(木)まで
- 主な申請条件 昭和56年5月31日以前に着工された2階建て以下の住宅・併用住宅(①～③)。耐震診断の結果、耐震補強が必要とされる住宅(②③のみ)
- 対象工事 ②は耐震改修工事部分、③は耐震改修と併せて行うリフォーム工事(②と同時に申請)

	補助率	限度額(1件あたり)
①耐震診断	かかった費用の2/3	6万円
②耐震改修	かかった費用の4/5	100万円
③耐震改修に伴うリフォーム工事	かかった費用の1/3	30万円

分譲マンション

マンションの耐震性を確認するために必要な①予備診断、②本診断の費用を一部補助します。補助を受けるための要件など詳細については、お問い合わせください。

- 申請期間 6月28日(金)まで(募集枠に満たなければ、10月31日(木)まで申請を先着順で受付。11月1日(金)以降は、受け付けできません)
- 主な申請条件 次の条件全てに該当するもの。㊦昭和56年5月31日以前に着工されたもの、㊧地上階数が3以上であり、延べ床面積が1,000㎡以上である、㊨鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造または鉄骨造である分譲マンション

	補助率	限度額(1件あたり)
①予備診断	かかった費用の2/3	3万4,000円まで
②本診断	かかった費用の2/3	4万円/戸または120万円のいずれか低い額

危険なブロック塀など

法令に定める基準に適合しない危険なコンクリートブロック塀などの撤去費用を一部補助します。申請しようとするコンクリートブロック塀などが補助対象か確認するため、事前相談が必要です。補助を受けたい人は、撤去工事の契約前にお問い合わせください。

- 申請期間 12月20日(金)まで
- 補助内容 撤去工事にかかる費用の3分の2または撤去する面積に、1㎡当たり6,000円を乗じた額のうちいずれか少ない額。補助の限度額は10万円まで。
- 主な申請条件 次の全てに該当する危険なコンクリートブロック塀などが対象。道路に面している塀、または避難地に隣接する塀(避難地境界に接する部分に限る)で、事前相談による市の調査の結果、補助対象と判断されたもの
- 対象者 コンクリートブロック塀などを所有している人

住宅耐震診断・建築相談会で気軽にご相談ください

市では、(一社)千葉県建築士会八千代支部の協力で、耐震診断・建築相談会を開催しています。耐震診断では、今住んでいる木造住宅が、どのくらい地震に強いのか、図面を基に診断します。地震に弱いと診断された建物には、どのような補強が必要かなどアドバイスもします。

建築相談会では、耐震以外でも住宅全般に関して、困っていることがあれば建築士がお

応えします。「住宅の経年劣化状況が気になっている」「修繕や改修に当たり、どのような方法が考えられるか」「工事の見積もりをとったが、第三者の立場で意見が欲しい」など、気軽に相談してください。

開催日程は右表のとおりです。耐震診断・建築相談会は予約が必要です。予約の申込書



▲耐震診断



▲建築相談会

は、建築指導課窓口や各支所・連絡所で配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。左下のコードからも予約手続きは可能です。

●6年度の開催予定日一覧

日程	場所	内容
6月19日(水)	市役所(第4会議室)	耐震診断
7月24日(水)	市役所(多目的棟)	耐震診断
8月21日(水)	市役所(第2会議室)	建築相談会
10月15日(火)	市役所(第4会議室)	耐震診断
11月20日(水)	市役所(第2会議室)	耐震診断
7年1月15日(水)	市役所(多目的棟)	耐震診断
7年2月5日(水)	上下水道局(会議室)	建築相談会

自治会では、温かく住みよい街をつくるため、会員同士が力を合わせて活動しています。賃貸住宅、社宅または寮に居住している世帯や、一人暮らしの学生も自治会へ加入できます。自治会に加入したいときは、各地区の班長か自治会長へ申し出てください。新規結成もできますのでご相談ください。

●主な活動 ①ふれあいの街をつくる親睦活動、②美しい街をつくる環境美化活動、③安心の街をつくる防犯・防災活動など。

詳しい活動内容は、地域の自治会に確認してください。

●加入のメリット ①ふれあいの輪が広がる、②いざというときに協力や助け合いができる、③いろいろな行事に参加できる。詳しくはコミュニティ推進課 ☎(421)6718へ

自治会に加入しましょう

まちづくりふれあい講座は、市民の皆さんが催す学習会などに市の職員が講師として出向き、市の事業や施策についての説明、職務に関連した専門知識や技能を生かした講義や実習などを行うものです。16分野、68講座をご用意しています。市内在住か在勤・在学のおおむね10人程度あるいは会場の制限人数以内の団体・グループが利用できます。

詳しくは、市役所案内・支所や公民館などで配布しているパンフレットまたは市ホームページをご覧ください。

(生涯学習振興課 ☎(481)0309)

まちづくりふれあい講座のパンフレットを配布しています

夏に向けて熱中症対策・予防をしましょう！

熱中症は、気温や湿度が高い日、風が弱い日、急に気温が上昇した日に起こりやすいと言われています。寒暖差が激しいこの時期は体が暑さに慣れていないため、汗を上手にかけず、熱中症になりやすいので注意が必要です。

●対策・予防方法 ①本格的に暑くなる前に、扇風機やエアコンの試運転をするなど準備をしましょう。②外出時は適宜休憩し、日傘や帽子を着用するなど、暑さを避ける工夫をしましょう。③日頃からウォーキングなどで汗をかき、暑さに備えた体づくりをしましょう。④のどが渇いていなくても、こまめに水分・塩分を補給しましょう。⑤睡眠を十分に取って、休息も定期的に取りましょう。

(健康づくり課 ☎(483)4646)

夏に向けて熱中症対策・予防をしましょう！

各種証明書のコンビニ交付サービスを一時停止します

6月6日(木)は終日、メンテナンス作業のため各種証明書のコンビニ交付サービスが利用できなくなります。ご理解とご協力をお願いします。

(市民税課 ☎(421)6691・戸籍住民課 ☎(421)6719)

災害に備えて ブロック塀を点検しましょう

近い将来発生が予測される大地震に備えて、市では市街地の安全を確保するため、既存建築物の耐震化の促進に加え、危険なコンクリートブロック塀の撤去や使用しない老朽建築物(空家)の除却を促進しています。



出展：(一財)消防防災科学センター

危険なブロック塀がもたらす影響

平成30年に発生した「大阪府北部を震源とする地震」では、倒壊したブロック塀に巻き込まれ、尊い命が失われました。また、令和4年1月に発生した「日向灘地震(大分県)」や、6年1月に発生した「能登半島地震(石川県)」でもブロック塀の倒壊がありました。これらの多くは、現在の法令に定める基準に適合しない、いわゆる「危険なブロック塀」であることがわかっています。

危険なブロック塀は人命を脅かす凶器となる恐れがあるばかりか、事故が発生した場合に、その所有者に対して多額の損害賠償責任が問われる可能性もあります。

また、倒壊したブロックが道路を塞いで、被災者の避難や救助活動の妨げとなることもあります。

(一社)全国建築コンクリートブロック工業会のホームページでは、阪神淡路大震災と同じ振動を、現行基準に適合した安全な塀と、適合していない危険な塀に与えたときの様子を動画でわかりやすく紹介しています。右のコードから動画を見ることができます。



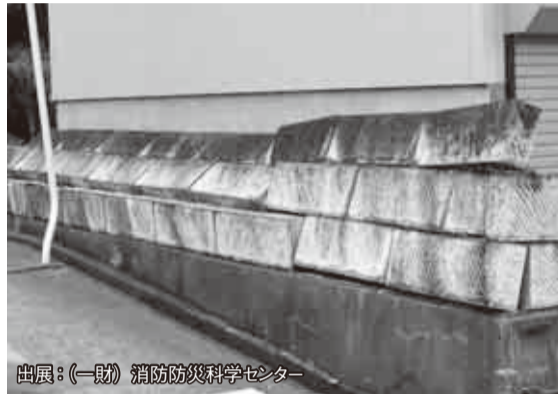
被害を少なくするために 普段歩く道も点検を

(一社)日本建築防災協会のホームページでは、既存のブロック塀などのチェックポイントを示した啓発チラシが公開されています。自宅にブロック塀がある人は、右のコードから確認し、点検しましょう。



自宅にブロック塀のない人も、普段から通行する道や通学路の安全点検をして、道沿い

に高いブロック塀がある場合は、なるべくブロック塀から離れる、他の道を通行するなどの対策を心掛けましょう。



出展：(一財)消防防災科学センター

分からないときは専門家へ

■点検や施工について

(公社)日本エクステリア建設業協会千葉県支部 ☎043-292-1435

■点検のみの場合

(公社)千葉県建築士事務所協会 ☎043-224-1640

または(一社)千葉県建築士会八千代支部 ☎409-0831

■施工のみの場合

八千代市建設業協会 ☎483-1771

老朽化した空家を除却した土地の固定資産税などを減免します

固定資産税などの住宅用地特例を受けている建物を除却して更地にすると、特例の適用がなくなり、その土地に係る税額が高くなるのが、空家が放置される要因の一つといわれています。放置された空家は建物の老朽化などが進み、地域に危険をおよぼす恐れがあります。

市では、地域の生活環境の改善を図ることを目的に、老朽化した空家(昭和56年5月31日以前に着工された住宅に限る)を除却した土地について、住宅用地特例が適用された場合と同様に固定資産税などを減免し、老朽化した空家の除却の促進を図っています。減免期間は2年間です。詳しくは市ホームページか建築指導課 ☎421-6774へ。



▲建物の外壁が朽ちて、倒壊のおそれがあります



▲防犯性が低下し、不審者の侵入などが起きやすくなります



▲ごみが不法投棄され、火災などが起きる可能性があります

マンション管理計画認定制度を開始しました

市ではマンション管理の適正化を目的として、4月に策定した「八千代市マンション管理適正化推進計画」に基づき、5月から「マンション管理計画認定制度」を開始しました。

この制度は、一定の基準を満たす適切な管理計画を持つマンションを市が認定するものです。認定を受けることで、市場価値の向上が期待できるとともに、融資の金利優遇や税制優遇を受けられるなどのメリットがあります。

▼対象 市内の分譲マンション。申請者はマンション管理組合の管理者など ▼申請方法 (公財)マンション管理センターの「管理計画認定手続支援サービス」を利用して、マンションの管理計画について事前確認し「事前確認適合証」の発行を受けて、管理計画の認定申請を行ってください。

(建築指導課 ☎421-6773)

国民年金の手続きを忘れずに

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の人すべてが加入する制度です。届け出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなったり、受け取れなくなったりする場合がありますので、忘れずに市へ届け出をしてください。

●会社を退職したとき 60歳になる前に会社を退職し、厚生年金保険の被保険者でなくなったとき。扶養配偶者がいる場合は併せて手続きが必要です。

●被扶養配偶者でなくなったとき 本人の収入増加や離婚により、会社員や公務員などの扶養から外れたとき(配偶者が65歳に達して第3号被保険者でなくなったときを含む)

(国保年金課 ☎421-6744)

募集 通所型短期集中予防サービスの利用者

最近、つまずきやすくなった人、外に出るのが億劫になった人などを対象に、リハビリ専門職が運動機能などの改善・向上のプログラムを提案し、週1回(約2時間)、3か月間集中的に支援を行います。体を動かす習慣をつけ、好きなことや、やってみたいことを一緒に考え、生活をサポートします。

▼対象者 介護保険の認定が要支援1・2、または事業対象者(65歳以上で基本チェックリストにより対象と判断された人) ▼募集人数 10人 ▼実施時期 7・9月、週1回2時間程度、全12回。9回の通所と3回の訪問サービス ▼実施場所 市内介護老人保健施設(送迎あり) ▼費用 無料 ▼申込先 電話でお住まいの地区の地域包括支援センターへ 【勝田台】 ☎(481)3515、【阿蘇・陸】 ☎(488)9525、【村上】 ☎(405)4177、【八千代台】 ☎(406)5576、【高津・緑が丘】 ☎(489)4655、【大和田】 ☎(484)6611 (長寿支援課)



2050年ゼロカーボンシティの実現を目指して

市は、温暖化対策に係る社会情勢の変化を受けて、「八千代市第3次環境保全計画(改訂版)」及び「八千代市地域脱炭素ロードマップ」を策定しました。ゼロカーボンシティの実現に向けて、ご協力をお願いします。この特集のお問い合わせは、ゼロカーボンシティ推進室 ☎421-6767へ。

%削減することを目指し、2050年度に向けてはこれに加えて「みらい」に基づいた取り組みを推進することでゼロカーボンシティの実現を目指しています。

脱炭素社会を目指して

●ゼロカーボンシティ推進室の設置

ゼロカーボンシティ実現のためには、一人ひとりの生活や企業の事業活動におけるエネルギー消費を抑えるとともに、再生可能エネルギーなどを積極的に活用していく必要があります。これらに関する施策を推進していくため、脱炭素に特化した専門部署として、ゼロカーボンシティ推進室を設置し、情報発信などの取り組みを進めています。

●皆さんの協力が必要です

今後も引き続き目標達成に向け、市から率先して脱炭素に取り組んでいきます。市民及び事業者の皆さんも引き続きご協力をお願いします。オール八千代でゼロカーボンシティを実現させましょう。

以下の脱炭素に向けた取り組みの例を参考に、自身のライフスタイルに取り入れられそうなことからご協力をお願いします。詳しくは右下のコードから環境省デコ活へ。

【取り組み例】

- ・食事を食べ残さない
- ・宅配便は一度で受け取る
- ・ゴミの分別処理
- ・省エネ家電の導入
- ・太陽光発電の導入
- ・断熱住宅に住む
- ・次世代自動車の導入 など



第3次環境保全計画(改訂版)

●改訂の背景

市は「八千代市第3次環境保全計画」を策定し、同計画に含まれた「八千代市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」において、市域からの温室効果ガス排出量の削減目標を2013年度比で22%削減と決めました。その後、国の温室効果ガス削減目標が変わり、本市もより高い目標設定が求められることとなり、同計画を改訂しました。



●主な改訂の内容

市域からの温室効果ガス排出量の削減目標を2013年度比で22%削減としていたものを40%削減とし、更なる高みを目指すこととしたほか、「八千代市地域気候変動適応計画」を策定し同計画の中に盛り込みました。また、施策の内容についても見直しを行いました。



脱炭素ロードマップ

●目的と対象期間

「脱炭素ロードマップ」は、市が宣言したゼロカーボンシティの実現に向けて、温室効果ガス排出削減目標や取り組みについて示したものです。対象期間は2050年度までです。



●実現に向けたキーワード

「脱炭素ロードマップ」では、ゼロカーボンシティ実現に向けて、「ひと」「まち」「みらい」の3つのキーワードを掲げています。

「ひと」はライフスタイル・社会システムの変革を、「まち」は地域全体への既存技術の普及を、「みらい」は革新的技術の早期実装を意味しており、それぞれに関連した取り組みを進めていきます。

●脱炭素シナリオ

2030年度に向けた削減対策については「ひと」「まち」に基づいて取り組むことで市域からの温室効果ガス排出量を2013年度比で40

学校での地球温暖化対策

地球温暖化の原因となっている温室効果ガスにはさまざまなものがあります。その中でも、最も影響があると言われるものが、二酸化炭素です。産業革命以降、化石燃料の使用が増えるにつれ、大気中の二酸化炭素の量も増えています。

地球に降り注ぐ太陽の光が地面を温め、地表から放射される熱を、温室効果ガスが吸収して大気を温めています。温室効果ガスが大量に排出されることによって、大気中の濃度が高まり、熱の吸収が増えすぎてしまい、地球の気温が上昇しています。これが地球温暖化です。

私たちの暮らしは、地球温暖化に大きな影響を及ぼしています。自動車、エアコン、テレビなどの便利な道具は、大量の二酸化炭素を出します。現在は、工場や自動車が増え、便利になった反面、二酸化炭素の排出が多い暮らしになりました。

八千代市立小・中・義務教育学校では、全校でESD(持続可能な開発のための教育)の推進を学校教育の重点目標に掲げています。SDGsの17の目標を教育課程に取り入れ、SDGsの達成に寄与する児童生徒の育成を目指しています。廃棄する際のエネルギーの無駄遣いを減らすために、着なくなった

洋服や、資源ごみなどの回収を行っています。

大和田南小では、学校で自分たちが1か月に使った電力量を表にして、廊下に張り出し、可視化することで、電気の使い過ぎを意識することができました。これまで以上に、使わない教室の電気を消したりすることで、前年比で9.6%の電力量を削減することができました。



▲表は子ども達が作成しました

この特集のお問い合わせは、**指導課 ☎481-0301**へ

広告

広告



風水害への事前の準備を

6月からは、大雨や土砂災害などの風水害が発生しやすい時期になります。災害の発生を防ぐことはできませんが、被害を減らすことはできます。被害を最小限に抑えるためには、私たち一人ひとりが日ごろの備えを十分に行うことが大切です。私たちに日ごろの備えとして何ができるのか考えましょう。

防災ハザードマップで 水害リスクなどの確認を

台風や豪雨は到来時期や規模を事前にある程度予測できます。自宅の周辺にどのような危険性があるかをあらかじめ確認し、避難経路を確認しておきましょう。

防災ハザードマップは、右のコードから市ホームページのWeb版をパソコンやスマートフォンなどで閲覧できるほか、危機管理課・各支所の窓口でも紙版のハザードマップを配布しています。



▲ハザードマップ

過去には、他市において道路に隣接する斜面が、雨が降っていないにもかかわらず崩壊し、歩道の歩行者が土砂に巻き込まれ亡くなった事故が発生しています。風化が進行した斜面やがけは、突然崩壊する危険性があるため注意が必要です。

■斜面点検時のポイント

①斜面の亀裂、②浮き石、③落石がある場合は、風化の進行により斜面が不安定になっている可能性があるため注意が必要です。

また、植生が貧弱な場合は風化が進みやす

いため、特に注意が必要です。

非常用持ち出し袋の準備を

すぐに避難できるよう、日ごろから非常持ち出し品の準備をしましょう。持ち出し袋は、徒歩での避難を考慮して無理なく背負える量にしましょう。主な非常用持ち出し品は、下のリストを使ってチェックしてみましょう。

【主な非常用持ち出し品リスト】

飲料水	携帯充電器
最低3日分の食料	軍手
懐中電灯	洗面具
携帯ラジオ	ウェットティッシュ
救急セット(常備薬)	タオル
お薬手帳	雨具
使い捨てカイロ	下着などの衣類
予備電池	携帯トイレ
マスク	現金などの貴重品

避難情報は5段階の 警戒レベルで発令します

警戒レベルは、下の表のように5つの段階に分かれています。レベル3では高齢者など

	警戒レベル	避難情報など	避難行動（とるべき行動）
市が発令	レベル5	緊急安全確保	すでに災害が発生している状況です 命を守るための最善の行動をとりましょう
	レベル4	避難指示	①「浸水想定区域」や「土砂災害警戒区域」などに住んでいる人は、速やかに避難しましょう、②避難先までに移動が危険と思われる場合、近くの高い建物や自宅の中でも二階に上がるなど、より安全な場所に避難しましょう
	レベル3	高齢者等避難	①高齢者、障害のある人、乳幼児など、避難に時間を要する要配慮者とその支援者は避難しましょう、②その他の人は、避難の準備を整えましょう
気象庁が発令	レベル2	大雨注意報 洪水注意報	避難に備え、浸水ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう
	レベル1	早期注意情報 (警報級の可能性)	今後は、大雨警報などが発表される可能性があります 気象情報に注意して、災害への心構えを高めましょう

広告

広告

避難に時間を要する人が避難を開始し、レベル4では発令された区域の住民は危険な場所からただちに避難しましょう。

避難情報に関わらず、身の危険を感じたときはすぐに行動してください。

災害時における防災情報の 入手方法の確認を

市では、防災無線をはじめ、ホームページ、やちよ情報メール、X(旧ツイッター)、市LINE公式アカウントなどを使って防災や緊急時の情報をお知らせしています。

■市ホームページ 市ホームページのトップページ内の「もしものとき」から、「防災行政用無線」「防災メール」で最新の配信情報や履歴を確認できます。

■やちよ情報メール(事前登録が必要です)

防災・防犯などの情報を、あらかじめ登録したメールアドレスへ配信しています。また、防災行政用無線で放送した内容も確認できます。右下のコードを読み取るか、bousai.yachiyo-city@raidens3.ktaiwork.jpへ空メールを送って登録してください。迷惑メールとして認識されないように、「@city.yachiyo.chiba.jp」からのメールを受信できるように設定してください。



▲やちよ情報メール

■X(旧ツイッター) 防災・緊急情報などを発信します。パソコンや携帯電話・スマートフォンなどで見られます。原則、フォローや返信は行いません。

■市LINE公式アカウント(ライン) 防災・緊急情報などを発信します。原則として返信は行いません。LINE「ホーム」画面から「友達追加」で「検索」を選び、ID「@yachiyo_city」で検索して友だちに登録できます。



▲LINE

■VacanMaps(バカンマップ) 避難所の混雑状況を「空いている」「やや混雑」「混雑」「満」の4段階で確認できます。右のコードを読み取り、いつでも確認できるよう、お気に入りなどに登録をお願いします。



▲VacanMaps

■自動電話応答サービス☎0120-970-911 防災無線で放送した内容を24時間記録し、電話でその内容を確認できます。通話料は無料です。

この特集のお問い合わせは、
危機管理課☎421-6716へ

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

ファミリー・サポート・センターの謝礼金を変更します

お子さんの預かりや保育施設への送迎など、一時的・補助的な支援を行う相互援助活動の謝礼金が6月1日(土)より変更になります。活動内容の変更もありますので詳しくは下のコードからHPへ(ファミリー・サポート・センター☎411-6748)



ファミリー・サポート・センターの協力会員

ファミリー・サポート・センター有償ボランティアの協力会員を募集しています。性別や資格などは問いませんが、基礎研修会の受講が必要です。

▶基礎研修会の日時/場所 6月14日(金)午前9時30分～午後3時10分/市民会館 ▶申し込み 6月7日(金)までに電話で同センター☎411-6748へ(平日午前9時～午後4時)
(子ども保育課)

保健

保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 1歳6か月児・3歳児健康診査

お子さんの発育・発達や生活習慣、子育ての状況などを、かかりつけの医師と確認できる大切な機会です。対象者には個別通知します。転入などで通知が届かない場合にはご連絡

夜間・休日急病診療	◆急病のときは、まず、当番医で受診を テレホン案内 内科系(小児科) ☎482-6870 外科系・その他の科目 ☎482-6871 歯科 ☎482-6872 ※小児科・その他の科目は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ。歯科は、日曜・祝日8:30～13:00、年末年始は8:30～17:00のみ
月～金曜日 19:00～翌8:30	
土曜日 17:00～翌8:30	
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30	

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

【やちよ夜間小児急病センター】東京女子医科大学 八千代医療センター内
平日・土曜19時～23時
日曜・祝日・年末年始18時～21時
☎458-6090
※時間外☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要と判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。
【小児】こども急病電話相談
毎日19時～翌朝8時 局番なしの ☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは ☎043-242-9939
【小児以外】救急安心電話相談
平日・土曜18時～翌朝8時、日曜・祝日・年末年始・GW 9時～翌朝8時 局番なしの ☎#7119
※ダイヤル回線、IP電話からは ☎03-6810-1636

ください。

▶対象 1歳6か月児健康診査は1歳6か月～2歳未満。3歳児健康診査は3歳4か月～4歳未満です。
※1歳6か月児健康診査の歯科健診は1歳10・11か月頃に保健センターで行います。詳しい日程は、封書でお知らせします。問い合わせは母子保健課へ

産後ケア事業で出産後をサポート

産後ケア事業実施施設に宿泊する「宿泊型」と、通所する「デイケア型」、助産師に訪問してもらう「訪問型」により、お母さんと赤ちゃんのケアや育児相談などを受けられます。

産後、家族などから十分な家事や育児などの援助が受けられず、心身の不調や育児などに不安があり支援を必要とする母子が対象。利用期間は「宿泊・デイケア型」は産後4か月未満、「訪問型」は産後1年未満です。所得に応じた自己負担があります。詳しくは母子保健課へ

離乳食教室

栄養士による離乳食の進め方についての講話、離乳食の試食(保護者)などを行います。市内在住の生後7か月～1歳くらいの子を持つ保護者対象。先着15組。

▶日時 5月17日(金)午前11時～午後0時10分、午後2時～3時10分のいずれか。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶申し込み アプリ「やちよ子育てナビ」から予約

ハローベビー教室(妊娠・出産編)

はじめて赤ちゃんを迎える人が妊娠、出産についてイメージできるよう助産師などの専門職による講話を行います。各回20人。市内在住のはじめて赤ちゃんを迎える妊婦対象(パートナー可)。なるべく妊娠7か月前後を目安に受講を。2人目以降の場合は要相談。母子健康手帳、筆記用具持参。

▶日時 6月21日(金)①午後1時15分～2時35分、②午後2時45分～4時5分。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶申し込み アプリ「やちよ子育てナビ」から予約

ハローベビー教室(子育て編)

赤ちゃん人形を使った沐浴実習や

産後の生活についてパートナーと話してみましよう。各回24組。市内在住のはじめて赤ちゃんを迎える夫婦対象。なるべく妊娠7か月前後を目安に受講を。2人目以降の場合は要相談。受講前に下のコードで事前学習を。母子健康手帳、筆記用具、バスタオル持参。

▶日時 6月15日(土)①午前9時55分～11時30分、②午後1時25分～3時。いずれも15分前から受け付け

▶場所 保健センター ▶申し込み アプリ「やちよ子育てナビ」から予約



事前学習
やちよ子育てナビ

健康づくり課 乳がん検診(マンモグラフィ)

4～9月生まれの方は、医療機関での受診期限が10月末までです(10月末までの受診が難しい場合は、各医療機関へ要相談)。対象者(40歳以上で前年度未受診者)には受診券を送付しています。9月以降になると医療機関が大変混み合います。5～6月は比較的受診しやすいので、早めに予約し受診してください。問い合わせは健康づくり課へ

成人男性を対象とした風しん第5期定期予防接種

昭和37年4月2日から54年4月1日までの間に生まれた男性を対象とした、風しん抗体検査及び予防接種を6年度も実施します。

これまで抗体検査を受けていない人は、5年度に発行したクーポン券を7年2月まで引き続き使用可能です。手元にクーポン券がない人は再発行しますので、健康づくり課まで。

抗体検査は、職場の健診や特定健診の機会にも受けられますので、受診の際は職場または医療機関などに問い合わせください。

▶場所 全国の協力実施機関 ▶費用 無料

習志野保健所から

■精神保健福祉相談(予約制)

精神疾患や心の健康について、精神科医が相談をお受けします。

▶日時/場所 6月4日(火) 午後2時から/八千代市障害者福祉センター、6月11日(火) 午後2時から/習志野保健所 ▶問い合わせ 地域保

5月の納期
納期限は5月31日(金)です
スマホアプリで納付ができます。または、納め忘れのない口座振替が便利です
軽自動車税……………全期

火災・救急時には 119番

救急車の適正利用にご協力ください	出動件数	4月	1～4月
	救急	832件	3,816件
	火災・その他	49件	240件

健課☎475-5152

■小児慢性特定疾病医療受給者証更新手続きのお知らせ

郵送での申請にご協力ください。

▶日時/場所 6月3日(月)～7月26日(金)(土曜・日曜日、祝日を除く) 午前9時～正午、午後1時～5時/習志野保健所 ▶問い合わせ 地域保健課☎475-5153

■特定医療費(指定難病)受給者証更新手続きのお知らせ

更新対象の人には、6月初旬までに更新必要書類をお送りします。申請手続きは、原則として郵送でお願います。

▶日時 ①有効期間が9月30日までの人は7月1日(月)～7月31日(水)、②有効期間が12月31日までの人は7月1日(月)～9月30日(月) ▶問い合わせ 地域保健課☎475-5153

生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

公民館 大和田公民館☎482-0845
◆ヨガ体操教室・全2回
健康で快適な生活送っていくためには適切な運動が必要です。初心者向けにヨガ体操を楽しく学びます。健康増進やヨガ体操に興味のある人ぜひ参加しませんか。市内在住か在勤の成人対象。先着10人。タオル、飲み物持参 ㊦6月18日(火)・25日(火) 午前10時～正午 ㊧5月15日(水) 午前9時から電話か直接同館へ

阿蘇公民館☎488-1185 ◆「尺八を体験してみよう!」～可能性にチャレンジ～・全8回 市内在住か在勤の成人対象。抽選10人。室内履き、飲み物持参 ㊦6月18日、7月2日・16日、8月20日、9月3日・17日、10月1日・15日、いずれも火曜日午後2時～4時 ㊧5月15日(水) 午前9時から20日(月)までに右下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は当選者のみ25日(土)までに通知

八千代台公民館☎483-5553 ◆大人の茶道体験～気軽にお抹茶を楽しもう～・全3回 自分時間をお抹茶と共に過ごしませんか。市内在住か

市民体育大会

■アーチェリー 市内在住か在勤・在学の小学4年生以上対象。インドア ㊦5月18日(土) ㊧市民体育館 ㊨当日午前9時までに直接会場へ。問い合わせは、市アーチェリー協会・田中☎482-6453へ

■弓道 近的・個人戦。市内在住か在勤・在学の人、市弓道連盟会員対象 ㊦6月9日(日) ㊧市民体育館 ㊨事前申し込みは電話で市弓道連盟・山屋☎090-5492-6315へ。当日は午前9時までに直接会場へ



在勤・在学の人対象。抽選5人。白い靴下、飲み物持参 ㊟6月13日・27日、7月11日いずれも木曜日午前10時～11時45分 ㊟全3回で2,000円 ㊟5月15日(水)午前9時から23日(木)午後9時までに右下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は当選者

◆家庭教育学級～思春期における親の集い～・全3回 揺れる思春期のお子さんの気持ちの寄り添い方を考えてみませんか？市内在住か在学の小学5年生～中学生の子どものいる保護者対象。抽選10人(定員を超えた場合)。筆記用具、飲み物持参 ㊟6月18日、7月16日、9月10日いずれも火曜日午前10時～11時45分(7月16日のみ午前10時～午後2時まで) ㊟7月16日のみ500円 ㊟5月15日(水)午前9時から28日(火)午後9時までに右下のコードから電子申請か電話または直接同館へ。結果は当選者

◆健康に暮らすための生活習慣につ



いて「糖尿病、動脈硬化」薬剤師からのアドバイス・全3回 市内在住か

◆超簡単スマホ講座 初心者向けにスマホの基本操作、写真撮影、二次元コードの読み取りやLINEの使い方について学べる講座です。市内在住か

◆大人のための朗読を楽しむ会 虹の会による、小説やエッセイ、文学作品などの朗読会です。耳で聴く読書を楽しんでみませんか。先着10人

◆中高生のための手話体験講座 市聴覚障害者協会の人から、手話を使



ったコミュニケーションについて教わります。中学1年生～高校3年生対象。先着10人

◆おやこでペーパーファンをつくらう！ 紙のはなかざりをおうちのひととつくってかざりましょう。4歳～小学6年生対象(保護者同伴)。先着6人

◆第1回やち博講座「やちよの弥生時代・古墳時代」 市内の弥生時代から古墳時代までの遺跡や遺物について概説します。先着50人

◆男女共同参画週間事業「被災地から学ぼう！命と健康を守る避難生活」 災害時にどのようなことが起きるのかを知られば、自分たちに何が



窓口(午前9時～午後5時)かメール(件名を「男女共同参画週間事業」、本文に氏名・電話番号・住所・年齢を記載)をdanjo@city.yachiyo.chiba.jpへ

◆農業交流センター 野菜をたっぷり使ってタイ風汁麺と揚げ春巻きを作ります。先着16人。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、筆記用具、飲み物持参

◆家庭料理講座 初夏の野菜で栄養バランスのとれた作り置き総菜を作ります。先着16人。エプロン、三角巾、布巾、台布巾、筆記用具、飲み物持参

募集 ジャがいも収穫体験

▶収穫時期 6月15日(土)～30日(日) ▶場所 法人島田体験農場 ▶募集区画 500区画(一人3区画まで) ▶費用 1区画(10株)2,000円 ▶持ち物 スコップ、軍手、長靴、ジャがいもを入れる袋、作業に適した服装着用 ▶申し込み 5月25日(土)から道の駅やちよHPより申し込み(先着順)



募集 市民水泳50回記念大会の参加者

▶参加資格 市内在住か在勤・在学の人対象。(市外の人参加可能) ▶種目 男女各種目別/リレーを除き一人2種目、希望により100m・200m個人メドレーは泳力検定(日本水泳連盟)も兼ねます。小学生の飛び込み台からの飛び込み禁止(検定時は可) ▶日時 6月23日(日)午前9時から受付、10時10分競技開始、午後2時頃終了/昼食時間なし ▶場所 セントラルスポーツ生涯学習プラザ。駐車場は用意できませんので公共交通機関のご利用を ▶費用 1種目700円、泳力検定者は受験料500円が加算されます。6月1日(土)までに千葉銀行勝田台支店、普通預金、口座番号3614579、八千代市民水泳大会宛に振り込んでください(手数料参加者負担)。検定合格者は申請料700円を当日徴収します。なお、振込後のキャンセル(返金)は

できません ▶申し込み 往復はがきに①氏名(フリガナ)、②生年月日(西暦)、③性別、④年(学年)、⑤住所、⑥電話番号、⑦学校名又は所属団体、⑧参加種目、⑨エントリータイム、⑩検定受験の有無、⑪返信面に住所を記入し、6月1日(土)消印有効で〒276-8799八千代郵便局留八千代市市民水泳大会事務局へ郵送。または下記メールアドレスまでお申し込みください。水泳協会・中村修 ㊟nakamuraosanu@msn.com 小・中学生はハガキに保護者の署名または押印が必要。団体申し込みは保護者署名・押印不要です。表彰は、男女個人種目1～3位賞状(小学生に限り1位の選手にやちよデザインのバッチを授与します)その他の参加選手には記録証、泳力検定合格者は認定証と認定バッチを後日郵送します。保険は主催者が加入するスポーツ保険の範囲内で対応します。 問い合わせは、水泳協会・白取 ㊟090-6474-7861へ、障がい者については、午後8時以降に新谷 ㊟482-9844へ

種目	小学生			中学生 高校生	一般・30歳以降 10歳きざみ	障がい者
	1～2年	3～4年	5～6年			
フリーリレー	100m(25m×4人)男子、女子、混合、費用1チーム1,000円(当日徴収)。参加チーム責任者は申し込み時にチーム名、オーダー記入。混合は男子2名女子2名					
バタフライ	25m・50m	25m・50m	25m・50m	50m	25m・50m	25m・50m
背泳ぎ	25m・50m	25m・50m	25m・50m	50m	25m・50m	25m・50m
平泳ぎ	25m・50m	25m・50m	25m・50m	50m	25m・50m	25m・50m
自由形	25m・50m	25m・50m	25m・50m	50m	25m・50m	25m・50m
個人メドレー(兼検定)	100m・200m	100m・200m	100m・200m	100m・200m	100m・200m	なし
ふれあいリレー	大会参加者が4人以上いれば当日編成できます。泳法や距離は自由です。全員泳ぐことが条件、男女混合可(200m)。賞状・記録証はありません。					

会員募集

市民の皆さんからの依頼に基づき掲載しておりますので、内容についての責任は負いかねます。

- ◆勝田台グランドゴルフ同好会 毎月土曜・日曜日にグランドゴルフを楽しんでいます。午前8時30分～11時、勝田台南小学校。年2,000円。小林 ㊟483-8926
- ◆八千代将棋サークル 将棋の自由対局により会員の親睦と棋力の向上を図ります。第1土曜日、第3月曜日午前9時～午後4時30分、八千代市福祉センター。入会500円、年2,000円。安部 ㊟484-3487
- ◆リズム&ストレッチ ストレッチ、リズム運動。第2・4金曜日午前9時30分～11時30分、高津公民館。入会1,000円、月2,500円。小椋 ㊟450-6762
- ◆緑水会 裏千家茶道を学び会員相互学習の向上及び親睦を深めます。初心者歓迎します。第2・4水曜日午後1時～5時、緑が丘公民館。入会2,000円、月2,000円(別途、水屋代500円)。



- 太田 ㊟450-5785
- ◆八千代デッサン会 人物モデルを使った、絵の勉強を行います。月1回、土曜日又は日曜日午後1時～3時30分、八千代東南公民館。月2,000円。菅田 ㊟070-4318-6991(午後4時～8時受付)
- ◆無雙直傳英信流居合道「秋葉道場」 定められた武技を通じて身体を鍛え、正しい礼儀と礼式を身につけます。性別、年齢問わず。毎週日曜日午前9時～11時(または正午)、第1日曜日勝田台中央公園小体育館、第2・4勝田台小学校体育館、第3八千代市民体育館。入会2,000円、月3,000円。馬場 ㊟484-4840
- ◆ハイビスカス(フラダンス) わかりやすく丁寧な指導。ゆったりとした動きで無理なく続けられます。土曜日(月4回)午前10時～11時45分、小板橋公会堂。入会1,000円、月3,000円。望田 ㊟080-5420-9496
- ◆八千代竹細工同好会 竹細工の製作を通して会員相互の親睦を深め、知識や技術の向上を目指します。第1土曜日午後1時から4時、郷土博物館。入会2,000円、年3,000円。井上 ㊟090-5505-0139



市民伝言板 /

●八千代伝統文化親子教室特別講座・江戸がたりを楽しもう 人情味にあふれていた江戸時代のことを現代に伝える読み語り。子どもはもちろん大人も楽しめます。5月25日(土)午前10時30分～11時30分。緑が丘公民館。受講希望者は当日直接会場へ。八千代伝統文化普及会・奥山☎090-9014-3181 ☎459-9360 〆 yachiyodentoubunka@gmail.com

●紙芝居まつり 紙芝居・パネルシアターなど年齢に合わせた楽しいおはなし会です。先着40人。5月26日(日)幼児～小学生の部午後1時～1時40分。小学生～大人の部午後2時15分～3時30分。福祉センター。語りの会やちよ・真鍋☎080-6502-4455 〆 manabe445@yahoo.co.jp

●手話のたまり場 耳の聞こえない人も聞こえる人も雑談のような感覚で自由におしゃべりしませんか。手話を学びたい人、耳の聞こえない人と交流したい人は大歓迎です。5月29日(水)午前10時～正午。福祉センター。八千代身体障害者福祉会きらめき支援センター☎☎485-8822

●八千代市伝統文化和装礼法親子教室・全10回 浴衣の着付けとマナーを親子で学びます。定員30人。6月22日・29日、7月13日・27日、8月31日、9月7日・21日、10月5日・19日、11月2日いずれも土曜日午後2時～4時。八千代台東南公民館。5歳～高校生3,000円、大人5,000円(10回分)。八千代市伝統文化和装礼法親子教室実行委員会☎474-8030 ☎474-8101 〆 kksiu0525@gmail.com

●ワイワイみんなの歌会 皆さんのリクエストで楽しく歌いましょう。女声合唱団コールひばりが出演。6月2日(日)午後2時～4時30分。八千代台文化センター。申し込み不要。ワイワイ音絵体クラブ・加藤☎☎482-5228

おめでとうございます(敬称略)

春の叙勲

【旭日双光章】

▶農業振興功労 長岡 功(萱田)

【瑞宝小綬章】

▶防衛功労 森本 章二(上高野)

【瑞宝双光章】

▶国土交通行政事務功労 樋口 清司(村上南) 危険業務従事者叙勲

【瑞宝双光章】

▶消防功労 横山 貢(勝田台北)

【瑞宝単光章】

▶警察功労 後藤 貴志(高津)

▶防衛功労 田村 健二(大和田新田)



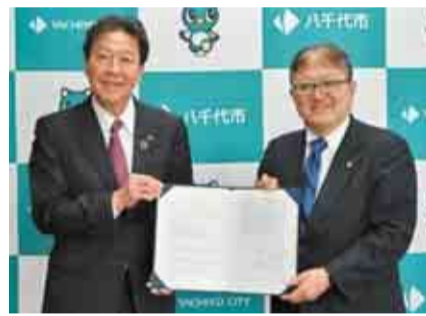
▲あいさつする八千代ユネスコ協会齊藤会長

OKAMURA SDGS BASEがオープンしました

3月30日に高津の(株)オカムラホーム旧本社ビルで「OKAMURA SDGS BASE」のオープニングイベントが行われました。八千代ユネスコ協会が同社から建物の提供を受け、地域の住民や子どもたちの居場所づくりを通じてSDGsの貢献につながる活動を行う拠点として活用します。施設の利用などについての問い合わせは、同協会〆yachiyo.unesco@gmail.comへ

(株)千葉薬品と包括連携に関する協定を締結しました

ドラッグストア「ヤックスドラッグ」を運営する(株)千葉薬品と包括連携に関する協定を締結しました。高齢化が進む地域課題への対策として同社で働く管理栄養士や保健師、薬剤師などの専門職員による健康セミナーの開催や災害時における物品等の提供など、幅広い分野での連携を図ります。



▲服部市長と齋藤昭生代表取締役社長(右)

ミニ・ガイド

■精神障害者家族対話の集い 精神障害者を身内に持つ家族を対象に、「令和6年度 精神障害者への福祉について」をテーマにした対話の集いを行います。講師は習志野保健所の相談員です。5月23日(木)午後1時30分～3時45分、プラッツ習志野(習志野市中央公民館)北館集會室1。申し込みは、電話またはファクスで習志野八千代心の健康を守る会・渡邊☎☎453-6760へ

■印旛沼観光船による印旛沼観察会 観光船に乗って印旛沼の観察会を実施します。印旛沼流域市町在住の人120人。応募者多数の場合は抽選。

▶日時 6月25日(火)※悪天候の場合は、28日(金)に順延 ▶場所 佐倉ふるさと広場 ▶参加費 100円(保険料込み) ▶問合せ・申し込み先 (公財)印旛沼環境基金☎043-485-0397 https://www.i-kouiki.jp/imbanuma/ 申込締切は6月3日(月)午後5時まで

■紙おむつの当て方教室 適切な紙おむつの使い方や選び方、疑問に感じていることなど一緒に学びませんか。先着20人。

▶日時 7月5日(金)午後2時～3時 ▶場所 福祉センター ▶申し込み 6月28日(金)までに社会福祉協議会☎483-1171へ申し込み

■千葉県信用保証協会が創業スクールを開催 経験豊かな中小企業診断士が講師となり、創業計画の作成をサポートします。最終日には創業経験者からの講演も実施。必修課程の修了者は創業支援等事業の制度利用特典が受けられるようになります。別途申請必須。県内での創業を考えている人、創業して間もない人対象。抽選30人。

▶日時 7月13日～8月3日の毎週土曜日 ▶会場 幕張テクノガーデン ▶受講料 無料 ▶募集期間 5月31日(金)～6月14日(金) ▶申し込み 千葉県信用保証協会のWEBサイトより受付 ▶問い合わせ 千葉県信用保証協会☎043-239-3281

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

「井戸堀」は死語となりはて半世紀「キックバック」で肥ゆる為政者 (萱田町) 吉田 仁子
道の端に汚れた姿を見つけれ恥じ入るような雪の塊 (大和田) 井上 正則
葎だけあとで食べむと除けておき「きらい？」と伯父に食われて泣いた (八千代台東) 伊藤 浩子
蒼天に草帯かと見まごうにイチヨウ並木の突き立つ枝々 (米本団地) 橋 靖子
いぶかりつつ告知のなきを言いさして小さくなりし母の座したり (村 上) 新井 豊子
椅子のあるところ目ざして歩みゆくリュック背にして杖をつきつつ (八千代台西) 藤野 宏子
夫と吾張り合う事のままあれど二人揃いて今年に卒寿 (勝田台) 杉本美恵子
食細くなりし我にも食材の高き値札に足の止りし (村上団地) 菅野 紀子
百余年成長続けし大樫チップとなると聞けば寂しき (桑 橋) 野田 節子
選評 一首目、「井戸堀」とは政界に乗り出して私財を失い、井戸と堀しか残らないことをいうが、問題になっている「キックバック」は、その反対だという批判でもある。二首目、雪を擬人化した作品で、溶け始めた雪が身をよじって恥ずかしかつていくようだ。三首目、食事の際、好きなものを後回しにした子どもの時の思い出。食べ物の恨みは忘れない。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

とんとんと叩きたくとも母は亡し 八千代台北 鈴木 高帆
ウグイスが先祖を呼ぶ墓参り 大和田 塔ヶ崎咲智子
胸ふくらみ木の芽ふくらむ春の鳥 村上団地 阿部ちえこ
尊富士三賞すべてひとまとめ 勝田台 芹田 慶玉
親の歳とうに超えても足りぬ思慮 緑が丘 黒木 麗
古希はまだ若手のうちよ長寿会 緑が丘 川崎 謙
四年間マスクの主治医どんな顔 八千代台北 下橋 政枝
浪費癖さすが引っぱ込む物価高 勝田台 梶田きみ子
浪費せず固く生きたがサギに合う 勝田台 八巻ちほこ
追い風はいつまで待てばすでに古希 緑が丘 杉江 敏男
白内障術後驚愕妻素顔 緑が丘 橋本 静恵



防災無線自動電話応答サービス
☎0120(970)911
24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます